

## 第4回流山市環境審議会会議録

平成26年3月31日 15時00分開会 16時50分閉会

新保國弘会長、赤坂郁美副会長、吉永明弘部会長、和田登志子副部会長、秋元五郎委員、足原英二委員、金森有子委員、朽津和幸委員、宮原久子委員、中大路早智江委員、和田まつゑ委員  
事務局

飯泉環境部長、南雲環境部次長兼クリーン推進課長、染谷環境政策課長、田中放射能対策室長  
斉藤環境政策課長補佐、遠藤副主査、小山内事務員

リジョナル・プランニング・チーム（コンサルタント）1名

1. 環境基本計画骨子案について
2. 策定部会の審議経過について
3. 次回審議会日程について

### 委員からの意見等

発言者 (敬称略)	要旨
部会長	<p>（骨子案の考え方と内容、及び、部会の検討経過について説明）</p> <p>3月に2回部会を行い、資料1の骨子案ができた。今回の計画書は、簡単明瞭、実行性、少ない分量で読みやすいことを前提としている。そのために環境問題の動向、環境行政の現状、進捗管理といったものは、資料編に掲載する。世界の動き、日本の動き、流山市の環境行政を年表としてまとめている。</p> <p>本編は、まず計画の基本的事項等があり、現状と課題があり、地図で特徴を掲載する予定である。次に、望ましい環境像を軸にして、基本目標1～5を掲げ、環境施策を網羅的に掲載する。</p> <p>望ましい環境像については、部会で活発な議論が行われた。当初、歴史という言葉であったが、文化財ととられる場合があるため、歴史も含む風土を用いた。</p> <p>基本目標2では、流山市はエネルギーに関して太陽光発電に特化する方向にあるため、太陽光発電を強調している。</p> <p>放射性物質については、基本目標4に位置付けられる。</p> <p>基本目標5は1～4全てに関わってくる。</p> <p>次に、市民・事業者の皆さんにできることとして、基本目標に向けた行動を示している。17頁からは、3つの実行計画についての記載があり、もう少し書き込んでいく予定である。健康都市宣言については、施策を分野横断的に定めたものであり、本計画が連携を図るということである。</p> <p>また、部会で出た意見で、市民には沢山の行動をお願いしてもむずかしいので優先順位を付けて示すということ、アンケートの自由意見を尊重するということ、自分が気に入った部分である。実行性のためには、PDCAのチェックを意識することが重要と考える。</p>
事務局	（補足説明）

	基本目標にある施策・事業はまだ検討中のものである。今後、庁内会議で主要施策・事業について担当・所管から意見を求めて反映していく。部会は4月に2回行い、5月に審議会という流れである。本日は、骨子案全般的に意見と頂ければと考えている。
副会長	12頁等で、コラム的というスペースを設けた理由はなにか。
事務局	事務局として、取り組みをわかりやすく見て頂きたいと考え、トピック的に紹介する形をとったものである。
副会長	読み物的で、長期的に計画とかかわるものを入れると考えてよいか。
事務局	基本目標達成に資する事業を紹介するよう考えている。
副会長	健康都市宣言について、唐突な印象があるので、内容、位置付けがわかるような見出しを付けるとよい。また、太陽光のところも同様である。
事務局	検討する
会長	健康都市宣言と本計画がむすびつくキーワードは何か。私は、自然環境を大切にす、グリーンチェーン戦略の2点と思うがいかがか。
事務局	健康都市宣言は市制40周年の記念事業で宣言したWHOが提唱する「都市そのものを健康にする」という憲章であり、環境面ではきれいで公害のない都市と捉え、施策の横のつながりを位置付けた。
事務局	3頁の現状と課題について、現状と課題を分けて記載してはどうか。それらの解決策が基本目標のこれとあれに位置付けられるといった流れが丁寧と思う。
副副会長	健康都市宣言の見出しは、「環境基本計画が支える健康都市宣言」といったものならわかりやすいと思う。また、宣言文は「流山市民の健康都市宣言」と明記してはどうか。
委員	健康都市宣言は宣言文もあり、ここではもったいないので始めのほうに掲載してはどうか。
事務局	健康都市宣言については、社会福祉課でプログラムを見直し継続するか、健康増進課の担当になるか、調整しているところである。平成26年度に流山市が日本支部長市になるような話もあるので、何らかの形で取り組みを行い、宣言そのものは残っていく。
委員	10年間の評価のため、目標数値が必要ではないか。
事務局	今の計画では、22頁にあるように数値による目標管理を行っている。平成22年度以降は、環境マネジメントシステムで、指標を用いた進捗管理を行っている。また、3つの実行計画には個別具体の目標数値がある。そのあたりも踏まえて、本計画の作り方をご検討いただきたい。
会長	そうすると、17、18、19頁にある3つの実行計画それぞれで、目標数値が検討されることになる。これらの実行計画の部分について、ご意見はないか。
委員	5Rについて、ルールとするのはあまり見たことがないが、あえて流山市がそうしているのか。また、太陽光発電をかなり押している一方で、19頁の重点施策の1番目とはなっていないが、それで大丈夫か。太陽光発電には期待はあるが、将来にわたって明確とはなっていない。22頁の太陽光発電設置世帯数は、毎年の新規とみていいか。少し押し過ぎの印象もある。
事務局	太陽光発電設置世帯数は、市からの補助の件数である。

事務局	この5Rはユニークなもので、計画策定に参加した市民の意見で決まった経緯がある。普通は3Rなので、担当に見直しを投げかけており、部会でも検討をお願いしたい。太陽光発電については、流山市には太陽光発電が最も適しており普及が図れるため、特化するような位置付けにする旨を議会で答弁しており、それを受けて部会に提案した。地球温暖化対策実行計画は、国の目標が出されたら見直しが必要となるので、そこでも太陽光発電を有効な手段と位置づけていく。設置の実情については、東電の売電契約が非公開のため、把握できない。
委員	3Rがメジャーである。5Rの場合はリペアが多い。あえて減らすべきということではなく、ルールとして流山市独特でもよい。
事務局	上位にある環境基本計画を受けて実行計画が見直されるという流れが基本ではあるが、一般廃棄物処理基本計画が中間見直しなので、そこで3Rに変えてよいかという議論もある。
委員	リペアは再使用（リユース）とは違うのか。
委員	リペアは修理して使うという意味である。
委員	アンケートでも、犬ふんの問題が大きい。ルール・マナーは大事と思う。
部会長	一般的にはリペアで、ルールは特殊な感じがする。ルールが大事という点は、説明を付けたらどうか。
委員	3Rはよくきくが、5Rとした場合に市民にどう伝わるのか疑問もある。
委員	4Rのところもあるが、5Rは少ない。ルールは当たり前のことなので、そこには入らないのかもしれない。3Rで十分かと思う。
会長	一般論として、5つも並ぶとわかりにくく、少ないほうが重点がわかりやすい。英語が伝わらないこともある。太陽光発電について、力を入れるということであれば、目標値があるとよい。エネルギーの地産地消は画期的な考え方で、期待したい。
委員	マンションでの太陽光発電はどんな状況か。
コンサルタント	分譲マンションに後から設置するためには、建物への影響や維持管理、将来の収益、住民合意など、課題が多い。
事務局	市内マンションの導入状況の情報は持っていない。商業施設には導入例があるが、マンションでは使い方も難しいのではないかな。
委員	太陽光発電を推すならば、コラムでももう少し補助金制度に踏み込んだ書き方をしているか。本計画で打ち出して、実行計画見直しに反映すれば整合もとれる。
委員	蓄電と防災対応にもふれたらどうか。環境基本計画は周辺の自治体はみんな策定しているのか。
事務局	周辺の自治体は策定している。また、流山市は環境基本条例で策定するよう定めている。
委員	若い世代を考えて、マンションの新築時にも太陽光発電導入を促せないのか。
事務局	商工会の太陽光エネルギー活用センターが市内設置事業者を支援している。事業者への働きかけは重要と考えている。
会長	蓄電は、アンケートでは関心が少なかったが、これから大事になってくると思う。
事務局	蓄電はまだ価格が高く、寿命が短いので、家庭が投資するのは大変であるが、いずれは

	蓄電を活用する時代がくると考えている。
副部会長	太陽光発電のコラムの図に丸4つを並べている形が、文中の書き方と整合していない。
事務局	検討する。
委員	施策・事業の最後につく「等」の位置は統一を。
事務局	庁内調整で修正していく。
委員	市民・事業者の皆さんにのところは、文章が長いと思う。優先順をつけられないか。
事務局	事務局案の段階なので、部会で検討する。
副部会長	「市民・事業者の皆さんに」「市民・事業者の皆さんが」のどちらがよいか。市民・事業者が自ら進んでやるイメージのタイトルがよい。
事務局	意味としては、やっていただきたいことである。
会長	市が市民・事業者に協力していただきたい、お願いしたいこと、役割分担といえる。
部会長	議事録では、私が「が」と発言している。
会長	「が」であれば、立場が対等、役割がありますよということになる。
会長	「都心に一番近い森のまち」の言葉が行政で位置付けられた経緯を確認したい。総合計画では2010年だが、TX開通時にグリーンチェーン戦略をつくった際にでてきた。その時は、今は森のまちといえないから、これから森のまちにしていこうという考えだったと思う。2007年の景観計画でも使っている。2005年の都市マス策定では出なかった。
事務局	現段階で総合計画に位置付けられたので、本計画でも採用したといえる。
委員	南流山周辺が都心に一番近いが、南部には小さな公園しかない。思井などの林はみんな削られている。南部の今後はどう位置付けられるのか。
事務局	アンケートでも緑に関する意見が多くあった。生物多様性ながれやま戦略の見直しにおいて、南部地区や東部地区のことを検討していく。南流山のほうはもともと田んぼで山がなかったが、公共施設の植樹等で育成に取り組んでいる。長い目で見ていただければと思う。思井で保全できないところはあるが、西平井、平井の区画整理では、流山線に面した斜面林を公園として残す努力をしている。
副部会長	東部地区と南部地区に新たな拠点をという方針を書いたらどうか。
事務局	そのあたりの方向についても、部会で検討する。
委員	地図では、地区の区割りがわかるように、拠点の番号は文中と照らせるようにしてほしい。
事務局	地図等の詳しいものは資料編で地区マップを付けて対応したらどうか。また、基本目標5の環境配慮という言葉に、皆さんはなじめるかどうかおききたい。
部会長	基本目標3、4、5は部会の議論でふれてこなかった。コラムの位置付けについて、部会では、すでに市はこのようなことをやっているからどうぞ参加してくださいといった意味合いで書いたらどうかとなった。参加のメッセージを送るのがよいと思う。
副会長	望ましい環境像の解説では、八木村の歴史を追加するということがか。
事務局	部会で、八木村が一番古くて流山市の歴史を象徴するところなので、どこかで一言紹介してはとの意見があった。また、歴史を引き継いできて今の環境があるという趣旨も、

	部会の意見から作成している。
副会長	46億年前の地球の誕生は、流山市の環境には少し壮大すぎるかもしれない。
会長	上から4行分はいらないかもしれない。基本目標について他にご意見はないか。
副部会長	市民・事業者・市の「市」は市役所のことだが、市というのは市民・事業者も併せてのこととも感じるがどうか。基本目標5であえて市としなくてもいいのではないか。
会長	基本目標1のところは、オオタカでよろしいか。
事務局	私は、基本目標は的を得たものと思っている。21頁のトライアングルの図が現在の環境部の視点だが、その要素がきちんと反映されている。
部会長	このトライアングルの図では3Rプラス2となっている。
事務局	(次回審議会日程、及び、委員任期について)

<環境審議会の今後の日程>

5月12日(月) 15時～

<環境審議会部会の今後の日程>

4月14日(月) 13時30分～

4月28日(月) 13時30分～

◇意見要旨(文字修正、用語追加等、直接反映できる項目は含まず)

ページ	内容	意見要旨
3	地域環境	現状部分と課題部分を分け、基本目標が解決策と見えることを検討。
5	基本目標	環境配慮、市民・事業者・市、5Rの用語について部会で検討。市資料では3Rプラス2とも書かれている。
6	環境像解説	地球誕生以来46億年と人類誕生の部分は削除。八木村の記述を部会で検討
8他	コラム	市民参加のメッセージになることを意図して記載。
10	太陽光のコラム	マンション対策、蓄電、防災にふれることを検討。
15、16	市民・事業者	「市民・事業者の皆さんが」とする。内容を整理し、優先が見えるよう、部会で検討
17	実行計画、重点施策	健康都市宣言について、環境施策とのつながりがわかるような見出しに。また、始めのほうに掲載も検討。宣言文は市民の健康都市宣言とすることを検討。
		目標数値の掲載を検討
		生物多様性ながれやま戦略の東部地区、南部地区の方針について、部会で検討